

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地			
東洋理容美容専門学校	昭和51年4月1日	柴入 裕一	〒260-0033 千葉県千葉市中央区春日2-18-6 (電話) 043-241-5185			
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地			
学校法人東洋理容美容学園	昭和46年5月1日	柴入 裕一	〒260-0033 千葉県千葉市中央区春日2-18-6 (電話) 043-241-5185			
目 的	学校教育法及び理容師法、美容師法に基づき、理容師、美容師の育成に関する専門的な知識及び技術を修得させ、職業若しくは实际生活に必要な能力の育成と教養の向上を図ることを目的とする。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
衛生	専門課程	美容科	2年(昼)	2010単位時間 (又は単位)	平成6年文部科学大臣 告示第84号	—
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技	
	780単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	1200単位時間 (又は単位)	30単位時間 (又は単位)	
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
240人	186人	16人	13人	29人		
学期制度	■1学期：4月1日～8月31日 ■2学期：9月1日～12月31日 ■3学期：1月1日～3月31日			成績評価	■成績表 (有) 無 ■成績評価の基準・方法について 学科及び実技試験結果 (100点満点評価、 一部選択必修課目4段階評価)	
長期休み	■学年始め：4月1日～4月5日 ■夏 季：7月26日～8月31日 ■冬 季：12月26日～1月7日 ■学 年 末：3月26日～3月31日			卒業・進級条件	・法定履修時間(2010時間) ・学科試験 ・実技試験	
生徒指導	■クラス担任制 (有) 無 ■長期欠席者への指導等の対応 ・学生、保護者に電話・文書による連絡 ・職業へ理解と希望が持てるよう指導 ・三者面談			課外活動	■課外活動の種類 千葉県美容競技会、関東学生競技会 全国学生競技会 ■サークル活動 (有・無)	

就職等の状況	■主な就職先、業界等 美容所、ネイルサロン、エステサロン ■就職率^{※1} 99.5% ■卒業者に占める就職者の割合^{※2} 99.5% ■その他（任意） （平成26年度卒業者に関する平成27年3月時点の情報）	主な資格・検定	美容師試験受験資格 毛髪技能検定、色彩検定、メイク検定、 ネイリスト技能検定 認定フェイシャルエステティシャン 認定ボディエステティシャン ブライダルビューティープランナー ヘアケアマイスター
中途退学の現状	■中途退学者 5名 ■中退率 2.6% 平成26年4月 1日在学者 191名（平成26年4月入学者を含む） 平成27年3月31日在学者 186名（平成27年3月卒業生を含む） ■中途退学の主な理由 進路変更 ■中退防止のための取組 クラス担任制による指導、長期欠席者との面接		
ホームページ	URL: http://www.toyoribi.ac.jp		

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ① 「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
- ② 「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
- ③ 「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※ 「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

理容業界における人材の専門性に関する動向や理容業の成長に伴い新たに必要となる実務に関する知識・技術・技能について、企業等からの要請を十分にいかしつつ実践的な職業教育が主体的に実施できるように、授業内容・方法の改善・工夫を行う。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成27年3月30日現在

名 前	所 属
柴入 裕一	東洋理容美容専門学校
高橋 さゆり	東洋理容美容専門学校
高橋 拓也	東洋理容美容専門学校
小西 未来子	東洋理容美容専門学校
庄司 正行	千葉県理容生活衛生同業組合
野村 敏夫	千葉県美容業生活衛生同業組合
茂木 宏太	社団法人一生美容に恋する会
大峰 浩喜	社団法人一生美容に恋する会

(開催日時)

第1回 平成26年10月10日 13:00~15:00

第2回 平成27年 3月25日 14:00~16:00

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

美容実習において、より実践的な教育を目的として、美容所で実務実習を行う。管理美容師の資格を有し、適切な指導監督ができる美容師が、基礎的な技術に習熟し、状況に応じて応用できる基礎的能力を身につけることを目標に指導する。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
美容実習	理論をふまえた上で、カット、シャンプー、カラーリング、ワインディングなど基礎から応用まで幅広く技術を身につけます。	株式会社デイバイデイ、有限会社美容室タエ、有限会社ミント、有限会社コモン DDejave hair&space、有限会社 INDIGO BLUE、57施設(美容所)

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

美容における実務を教育内容や方法に反映した教育活動を実践するため、企業と連携して、美容における実務に関する知識、技術及び技能並びに、授業及び学生に対する指導力等の修得・向上を目的とする研修等を計画的に実施する。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成26年6月1日現在

名 前	所 属
斉藤 貴三	株式会社マルサン
内田 美貴	株式会社デイバイデイ
板垣 守	有限会社ヘアモードヘルス (卒業生保護者)
仲川 伸雄	ヘアサロンナカガワ

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: http://www.toyoribi.ac.jp/common/pdf/joho_9b.pdf

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL: <http://www.toyoribi.ac.jp/johokokai.html>

授業科目等の概要

(衛生専門課程美容学科) 平成26年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			関係法規・制度	美容業に関する法律や制度の意義、内容を学び、美容師として働く際の社会的責任や心構えを養います。	1 ① 2 ① ③	30		○		
○			衛生管理	感染症や衛生管理の知識を習得し、公衆衛生の重要性を理解するとともに、実際に使用する器具の消毒方法を学びます。	1 通 2 通	90		○		
○			美容保健	皮膚や毛髪、人体の構造と機能などに関する専門知識を、実際の美容技術に関連させて理解していきます。	1 通 2 通	120		○		
○			美容の物理・化学	美容機器や化粧品、薬剤などを正しく安全に取り扱うために必要な物理・化学の知識を学習します。	1 通 2 通	90		○		
○			美容文化論	美容の歴史やファッションの変遷を学び、デザインや色彩学などを通じて美的センスと豊かな表現力を養います。	1 通 2 通	90		○		
○			美容技術理論	美容器具の種類や正しい使用方法を理解し、実践の作業に即して美容の技術理論を学びます。	1 通 2 通	120		○		
○			美容運営管理	経営管理の理論や接客など、サロン経営に必要な専門知識を学び、これらを実践するための力を身につけます。	1 通 2 通	60		○		
○			美容実習	理論をふまえた上で、カット、シャンプー、カラーリング、ワインディングなど基礎から応用まで幅広く技術を身につけます。	1 通 2 通	810				○
○			芸術	優れた芸術作品に親しみ、鑑賞する能力を身につけ、生涯にわたって芸術を愛好する心情を育て、豊かな情操を養います。	1 通	30		○		

○		外国語	英語の基礎的会話能力を身につけ、語学学習を通じて外国の文化、生活習慣などに関する理解を深めます。	1 通	30		○		
○		保健体育	各種の運動の合理的な実践を通して、運動機能を高め、健やかな心身の形成、協調性のかん養を図ります	1 ① ③ 2 ① ③	30				○
○		毛髪科学	毛髪の構造、ヘアケアについての知識を深めます。毛髪技能検定、ヘアケアマイスター取得を目指します。	1 ② ③ 2 ①	60		○		
○		カラーリング	染毛剤の種類や原理、カラーリングの効用を学び、実践を通して技術を身につけます。	1 通 2 通	60				○
○		接客法	美容業における接客の意義と技術について具体的事例を挙げながら学びます。	1 通 2 通	60		○		
○		トータル・ビューティー	エステティック、メイク、ネイル、アップなどトータル・ビューティー技術を習得します。	1 通	60				○
○		ブライダル	婚礼知識や洋装、和装の技術など幅広く学び、ブライダルビューティープランナーの資格取得を目指します。	1 ② ② ②	60				○
○		総合技術	必修課目において習得した基礎技術を基に、さらに発展させた高度な技術を身につけます。	1 ② ③ 2 ②	150				○
○		国家試験対策	カット、ワインディング、ウェーブの国家試験課題をマスターし、すべて技術が国家試験の手順通りに衛生的に行えるようにします。	2 ② ③	90				○
○		コース	必修課目において習得した基礎技術を基に、さらに発展させた高度な技術を身につけ、それぞれのコースで認定資格取得を目指します。	2 ①	60				○
合計			17科目	2010単位時間 (単位)					